黒 寸 地 報 石 区

目分たちで守る!」

自分たちの地

域 区

の沢山のご参加をお願いします。一地区自治会では初めての試みですが、総合防災訓練の実施要項が決定しまし します。 きし た。 区民の皆 黒

様団

巡迴 練

③ ② 会 会 場 平成22年10月31日①実施時期 黒石公園

うち、救助された5%は自力、めや建物に閉じこめられた人の阪神淡路大震災の時、生き埋

救助された5%は自力、

家族や隣人によって救

④内容 (予定) 6.5の地震発生 菊池地方にマグニチュード

▼応急手当訓練
初期消火訓練

住民同士の安否確認訓練

住民避難訓練

協力で、1日ですRALLING ()協力で、1日ですRALLING ()地握し、情報が区長まで集まるの区長が日頃から住民の動向をの区長が日頃から住民の動向を

夕方には終了しました。行方不明者の発見が地震当日の

同士で救助活動が迅速に行われ、

淡路島のある地区では、近隣

助されました。

または、

簡易担架組み立て訓 天ぷら油消火訓 けむり体験

練

簡易水防工法訓練

炊き出し訓練

防災グッズ展示

とが予想され、

一番頼りになる

ば

隣近所の助け合いです。

防署等の機能が発揮できないこ

が確認されました。

大規模災害の際は、

警察や消

主催 参加自治会・機関等 黒石団地区・黒石区・大津警 合志市

編集者 田中大作 指導員 黒石団地区自治会 ホームページ http://kuroisidantiku.jp 消防団・ 察

区長



発行責任者

黒石団地区自治会

前川一男

を確保して区民の皆さんを黒石班でよく話し合って、避難通路る可能性があります。各組・各壊により避難通路が通れなくな地のが、ブロック塀、及び建物倒 難の際の危険箇所は見当たりま練を実施します。当団地では避黒石公園に集合する住民避難訓所の公園や空き地に集まって、 把握も遅れ、 の際には集団で避難するのがベス 業の妨げになりますので、 卜です。 公園まで誘導してください。 人で勝手に行動しては避難者の 練日当日、 混乱を招き復旧 各組・各班で近 個



近所に災害弱 こわさを体験できます。 けむり体験」では けむり発生装置を使用しての

「けむり」

0)

分達で守りましょう。

的に参加し、

自分達の

)地域

は積自極

話し合っていただきます。積極黒石公園までの避難経路などを

今後、

各組各班で

時避難所·



平成21年の訓練の様子 須屋市民センター







棒2本と毛布1枚で簡易担架が出来ます

この訓練を通じて、班員同士の所での出欠確認に留めますが、ださい。訓練日当日は、避難場

防災意識の向上に努めましょう。

です。 やかに、班長・組長に連絡してくが避難出来ないでいる時は、速 者と言われる方(高齢者・幼児等) 自分自身が安全に非難すること 災害のとき一番大事なのは その上で、 班長・組長に連絡してく

雹 2J

第33回夏祭り「集まれつい」[黒石田地のるども達]



議市 員長 (& 高挨拶



前川区長の挨拶



開会宣言をする 池田実行委員長



祭りの後開催された第55回九州吹奏楽









黒石団地区在住の西麻亜紗さん (西南中1年)と浦田こず恵さんによ る見事な司会進行

たをた団メれ 。迎。地イつ去 え観区ン!る 、客夏 ラテーマ団 成動祭 マ団 フ 裏数がに地日 約開 \O_ 2催第子士, さ3ど) 5 h 3 t -まりま回達集 0し黒ーま 名 石を



テント設置作業



自衛消防団やぐら組立



公民館前橫断幕設置作業



プログラム製本作業



<u>祭りの準備が完了した会場の全望</u>



なに住せる。 。協良 力い 願団 い地 し作

消 防い 車ざ が火 通事 れと せう

リサイクル資源物

文化祭日程が決定

月20日(土)

品・バザー商品・演芸会出演を受け付けて います。後日参加申し込みの回覧板が回り ます。ふるってご応募下さい。

絵画・写真・書道・パッチワー